

# 平井としき 府政報告 新春号



発行元：平井としき事務所  
〒603-8371 京都市北区衣笠東御所ノ内町 45 しばた北大路ビル1F  
TEL 075-466-3800 FAX 466-3801 E-mail staff@t-hirai.jp



## 平井としきからみなさまへ

いつも多大なるご支援、ご声援をいただき、誠にありがとうございます。

京都府議会議員として今年度は、文化・教育常任委員会委員、京都府行政の今後のあり方に関する特別委員会委員、京都府地方税機構議会議員、議会運営委員会理事を務めさせていただいています。

西脇隆俊知事は、「共生社会の実現」「生活の安全・安心の充実」「経済成長と雇用の安定」「福祉・医療の充実」を提唱し、府政をすすめています。私も西脇知事と同じように、すべての人がともに支え合って、安全で安心して生活を送ることができる社会の実現が重要と考えています。さらに、今年も自然災害が多発したことをうけ、あらためて防災・減災の取り組みが必要と考えています。

私は、さまざまな課題に真摯に向き合い、みなさまの思いを京都府政に活かせる活動を続け、人権尊重、誰もが平等で互いを認め合う共生社会の実現にむけ、尽力に努めます。

今後とも、相変わりませぬにご支援、ご声援をいただきますよう、心からお願い申し上げます。

2019年 新春  
京都府議会議員 平井としき 拝



私も所属している府民クラブ京都府議会議員団が、来年度の京都府予算編成についての提言書を12月6日、西脇隆俊知事に手渡ししました。「防災・減災対策」「暮らしの安心・安全づくり」「多様性を認め合う共生社会の実現」など、京都の未来を拓

くために欠かすことのできない重要・緊急課題をまとめ、その解決にむけた取り組みを要望しました。

さらに、国際情勢、社会情勢や人びとの意識の変化にもなつて続発しているヘイトスピーチや高齢者、障がい者、LGBT等に対する偏見と差別を社会からなくし、共生社会の実現をめざす取り組みを求めました。

そのほか、「教育・就労」「医療・福祉の取り組み」などについても要望しました。

**共生社会の実現を求め  
来年度予算で取り組み強化を**



豪雨災害が甚大だった岡山県総社市を訪れ、被害状況を聞きました。(2018年7月15日)



西日本豪雨災害からの復旧・復興支援を西脇隆俊知事に要請しました。(2018年7月10日)

### シンポジウム「共生社会の実現にむけて」

＜日 時＞2019年3月9日(土)  
午後6時30分～午後8時45分

＜会 場＞京都ライトハウス  
京都市北区紫野花ノ坊町11  
075(462)4400

＜内 容＞基調提案、「福祉・人権」「教育」「産業振興」「まちづくり」をテーマとしたシンポジウム

＜参加費＞無料

＜規 模＞200人



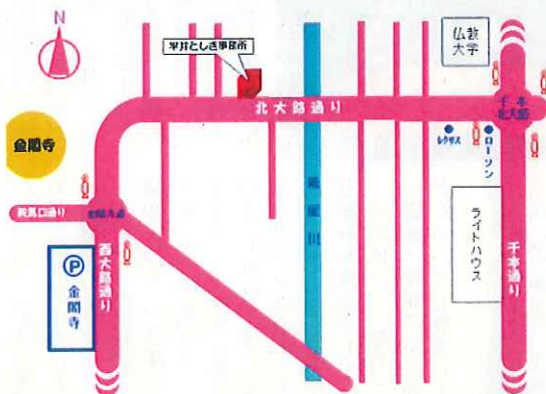
6月議会では、不登校対策について取り組みを求めました。小学校、中学校における不登校の子どもたちの数が、過去最多となっています。学業の不振や進路などへの不安、家庭や友人関係によるもの、いじめや、学校生活など原因は多様化しています。不登校が継続し、十分な教育を受けることができない状態が続くことは、学力だけではなく、自己肯定感の低下を招き、子どもたちの健やかな成長を妨げることにもなりかねません。

こうした状況のなか、京都府教育委員会の橋本幸三教育長に不登校対策、学校卒業後の支援など取り組みを求めました。

## 平井としき事務所のご案内



みなさまのお越しをお待ちしています♪



公選法より新年のごあいさつ・選挙のお礼は禁止されています。ご理解をお願い申し上げます。

## げんき! やるき! としき!

### 平井としき プロフィール

- 京都府議会議員 2期目
- 京都府議会(2018年度)
  - ・文化・教育常任委員会委員
  - ・京都府行政の今後のあり方に関する特別委員会委員
  - ・京都府地方税機構議会議員
  - ・議会運営委員会理事(会派代表幹事)
- 京都市北少年補導委員会
  - 会長・楽只支部長(兼務)
- 千陣神輿会 会長
- きたけん実行委員会役員
- 楽只社会福祉協議会
  - 配食ボランティアサークルメンバー